

第 61 巻の広告掲載会社名および商品名

アステラス製薬	(株)	ミカルデイス	中外製薬	(株)	アバステチン
第一三共	(株)	ネキシウム	大日本住友製薬	(株)	アイミクス
エーザイ	(株)	アリセプト	(株) ジェイ・エム・エス		
興和	(株)	リバロ	大塚製薬	(株)	エルカルチン
大塚製薬工場	(株)	ラコール	シーメンス・ジャパン	(株)	MAGNETOM Skyra
大鵬薬品工業	(株)	アロキシ	武田薬品工業	(株)	アジルバ
田辺三菱製薬	(株)	レミケード	(株) ツムラ		大建中湯
(株) ヤクルト本社		カンプト			

(ABC 順)

編集委員会

編集委員長：杉 山 篤

編集委員：石 井 良 和

島 田 英 昭

津 熊 久 幸

伊 豫 田 明 三 上 哲 夫

周 郷 延 雄 高 橋 寛

瓜 田 純 久 (ABC 順)

編集後記

この編集後記を書いている間も細かい雨が降り続いています。今年は異常気象と言えるくらい、本当に雨の日が多く、日照不足によるさまざまな影響も心配されています。また、8月下旬だというのに、10月上旬並みの気温とのことで、昨年までの残暑の厳しさとは異なり、8月であることを忘れてしまいそうです。私のまわりの数名は9月に夏休みを予定していましたが、ちょっと肌寒い夏休みになってしまうかもしれません。また、アフリカではエボラ出血熱、東京では代々木公園を中心にデング熱とウイルス感染症が話題となっており、デング熱に関しては新宿を中心に周辺へ飛び火が懸念されています。早期の終息を期待します。

本号は、原著論文英文2編と第144回東邦医学会例会での特別講演要旨、連載記事等で構成されています。原著論文の中で、西澤先生の論文は、食道がん、胃がんに対するシスプラチン投与後のCINV (chemotherapy-induced nausea and vomiting) に関する検討結果の報告であり、超遅発性CINVが存在し、超遅発性CINVに対しては通常の制吐療法では効果がないという問題を提議された論文です。高井先生の論文は、睡眠時無呼吸症候群と僧帽筋の筋硬度に関する研究論文であり、睡眠時無呼吸症候群において筋硬度の評価の必要性を示されています。私の専門分野は呼吸器外科であり、自分の専門領域外の論文はほとんど目にしないのですが、西澤先生と高井先生の論文を拝見します

と、腫瘍学としての共通点や呼吸器病学としての共通点があり、自分の専門分野へフィードバックできることはないか、考えながら拝読いたしました。自分の専門領域に偏らない着眼点を広く持つことの重要性を再認識させていただき、東邦医学会雑誌が第61巻まで版を重ね、伝統が脈々と受け継がれている理由がよくわかりました。

専門領域であればもとより、専門領域外であっても、診療や研究のヒントとしていろいろな場面で本雑誌をご活用頂ければ幸いです。

(伊豫田 明)

東邦医学会雑誌 第61巻 第5号

平成26年9月1日発行

編集兼 杉 山 篤
発行人〒143-8540 東京都大田区大森西5丁目21番16号
東邦大学医学メディアセンター内

東邦大学医学会

(振替口座 00190-6-95793)

tel. 03-3762-4151 ex. 2465/fax. 03-3762-5077

e-mail: igakukai@med.toho-u.ac.jp

http://tms.med.toho-u.ac.jp

東京都北区西ヶ原3-46-10

株式会社 杏林舎